

化学品の名称	ワーキングウォッシュ
作成日	2016年 4月22日
改訂日	2016年 6月 1日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称	: ワーキングウォッシュ
製品コード	: N-0001
会社名	: 株式会社野中
住所	: 愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	: (0533) 84-3983
緊急連絡電話番号	: (0533) 84-3983
FAX番号	: (0533) 84-3429
電子メールアドレス	: kab-nonaka@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	: 軍手用洗剤

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

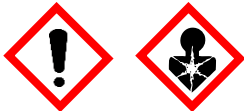
物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性／引火性ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
支燃性／酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	分類できない
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	分類できない
自己発熱性化学品物質	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類できない
有機過氧化物	分類できない

健康に対する有害性

金属腐食性物質	分類できない
急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類対象外
急性毒性（吸入：粉塵）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類対象外
皮膚腐食性／刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2A
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分2
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	区分2（中枢神経系、血液、腎臓、肝臓）
	区分3（気道刺激性）
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	区分2（心血管系、肝臓、血液）

化学品の名称	ワーキングウォッシュ
作成日	2016年 4月 22日
改訂日	2016年 6月 1日

環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性 水生環境有害性・急性 水生環境有害性・慢性 オゾン層への有害性	分類できない 分類できない 分類できない 分類できない
ラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 感嘆符 健康有害性	
		
注意喚起語	: 警告	
危険有害性情報	: 皮膚刺激 強い眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い 中枢神経系、血液、腎臓、肝臓、神経系の障害のおそれ 呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による心血管系、肝臓、血液の障害のおそれ	
注意書き	: 【安全対策】 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 煙／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取り扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 【応急措置】 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 【保管（貯蔵）】 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。	

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量

化学品の名称	ワーキングウオッシュ
作成日	2016年 4月22日
改訂日	2016年 6月 1日

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			
トデシルベンゼン スルホン酸ナトリウム	6~8	25155-30-0	(3)- 1949	既存	1種	非該当	非該当
ポリ(オキシエチレン)= ノニルフェニルエーテル	3~4	9016-45-9	(7)- 172	既存	1種	非該当	非該当
エチレングリコールモノ- ノルマルブチルエーテル	3~4	111-76-2	(2)- 407	(2)- 2424	非該当	表示・通知	非該当
ビルダー	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報なし

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激又は発しんが生じた場合には医師の診断/手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断/手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 吸入：喉、咽頭痛、咳、めまい、嗜眠、頭痛、吐き気、脱力感。
皮膚：発赤、咳、めまい、嗜眠、頭痛、吐き気、脱力感、皮膚の乾燥。
眼：発赤、痛み、かすみ眼。
経口：下痢、嘔吐、咳、めまい、嗜眠、頭痛、吐き気、脱力感、腹痛。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は可能な限り適切な保護具（手袋・眼鏡・マスク）を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 現在までのところ有用な情報無し。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 周辺火災時、全ての消火薬剤の使用可。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、硫黄酸化物、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
- 特有の消火方法 : 周辺火災の場合の処置は次による。
1. 容器を安全な場所へ移動する。
2. 移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。
3. 消火水や希釈水の流出による汚染に留意する。
- 消火を行なう者の保護 : 消防活動の際には風上から行い、防護衣・空気呼吸器・循環式酸素呼吸器・ゴム長靴を着用する。

化学品の名称	ワーキングウォッシュ
作成日	2016年 4月22日
改訂日	2016年 6月 1日

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際には目・皮膚・衣服との接触を避けるため、必ず保護具（手袋・眼鏡・マスク等）を着用する。多量の場合、人を安全な場所へ退避させる。必要に応じた換気を確保する。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : ウェス等で拭き取り、可能な限り集めて空容器に回収する。残りを水で洗い流し、汚水は排水処理を行う。
- 二次災害の防止策 : 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。漏出物の上をむやみに歩かない。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い
- 技術的対策 : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。
使用後、容器は必ず密閉すること。
目・皮膚・衣服との接触を避けるため、適切な保護具を着用すること。
取扱い後は、洗顔及び身体を洗浄すること。
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。
- 安全取扱注意事項 : ハロゲン類・強酸類・酸化性物質との接触を避けること。
- 保管
- 安全な保管条件 : 異物混入のないよう、密封して保管すること。
ハロゲン類・強酸類・酸化性物質との同一場所での保管を避けること。
直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管すること。
- 安全な容器包装材料 : 別の容器に移し替えるときは、ポリエチレンを推奨する。

【8. 暴露防止及び保護措置】

- 許容濃度 [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム]
[ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル]
[エチレングリコールモノルマルブチルエーテル] : 日本産業衛生学会（2007年版） 未設定
ACGIH（2007年版） 未設定
日本産業衛生学会（2007年版） 未設定
ACGIH（2007年版） 未設定
日本産業衛生学会（2009年版） 未設定
ACGIH（2009年版） TWA 200ppm
- 設備対策 : 換気の確保。冷乾燥場所での保管・取り扱いを行う。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 必要に応じて簡易マスク
- 手の保護具 : ゴム手袋
- 目の保護具 : 必要に応じて側板付き普通眼鏡型
- 皮膚及び身体の保護具 : ゴム製前掛け

【9. 物理的及び化学的性質】

- 外観 : 白色粉末
- 臭い : 微臭
- 臭いのしきい（閾）値 : データ無し
- pH : 11.0（1%水溶液）

化学品の名称	ワーキングウォッシュ
作成日	2016年 4月22日
改訂日	2016年 6月 1日

融点／凝固点	: データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 非該当
引火点	: 非該当
蒸発速度	: 非該当
燃焼性（固体、気体）	: データ無し
燃焼又は爆発範囲（上限、下限）	: データ無し
蒸気圧	: データ無し
蒸気密度	: 非該当
比重（15℃）	: データ無し
溶解度	: 水に可溶
n-オクタノール／水分分配係数	: 非該当
自然発火温度	: 非該当
分解温度	: データ無し
粘度（15℃）	: 非該当

【10. 安定性及び反応性】

化学的安定性	: 安定
危険有害反応可能性	: 適切に保管し、取り扱えば有害反応は起きない。
避けるべき条件	: 非該当
混触禁止物質	: ハロゲン類・強酸類・酸化性物質
危険有害な分解生成物	: 燃焼ガスには、窒素酸化物、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれる。

【11. 有害性情報】

急性毒性 [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル]	: LD ₅₀ 438mg/kg（ラット経口） LD ₅₀ 1,300mg/kg（ラット経口） LC ₅₀ 1,300mg/kg（ウサギ経皮） LD ₅₀ 470mg/kg（ラット経口） LD ₅₀ 220mg/kg（ウサギ経皮） LC ₅₀ （4時間） 500ppm（ラット吸入）
皮膚腐食性／刺激性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 区分2 [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 区分2 [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 区分2
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 区分2A [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 区分2A [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 区分2A
呼吸器感作性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 分類できない [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 分類できない
皮膚感作性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 区分1 [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 分類できない [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 区分外
生殖細胞変異原性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 区分外 [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 区分外
発がん性	: [トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル] 分類できない [エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル] 区分外

化学品の名称	ワーキングウオッシュ
作成日	2016年 4月 22日
改訂日	2016年 6月 1日

生殖毒性	:	[ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 区分2 [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 区分2
特定標的臓器／全身毒性(単回ばく露)	:	[ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 区分3 (気道刺激性) [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 分類できない [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 区分1 (中枢神経系、血液、腎臓、肝臓) 区分3 (気道刺激性)
特定標的臓器／全身毒性(反復ばく露)	:	[ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 区分2 (心血管系、肝臓) [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 区分2 (血液)
吸引力呼吸器有害性	:	[ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 分類できない [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 分類できない [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 分類できない

【12. 環境影響情報】

生態毒性	:	(水生環境有害性・急性) [ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 区分2 [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 区分1 [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 区分2 (水生環境有害性・慢性) [ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 区分外 [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 分類できない [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 区分外
残留性／分解性	:	現在までのところ有用な情報無し。
生体蓄積性	:	現在までのところ有用な情報無し。
土壌中の移動度	:	現在までのところ有用な情報無し。
オゾン層への有害性	:	[ト`テ`シルベンゼ`ンスルホン酸ナトリウム] 分類できない、 [ホ`リ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル] 分類できない [エチレング`リコールモノ-ノルマル-ブ`チルエーテル] 分類できない
他の有害影響	:	排出規制 (pH (水溶液)・COD・BOD・油分・リン)

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。
汚染容器・包装	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国際規制	:	
国連番号	:	非該当
品名	:	非該当
国連分類	:	非該当
容器等級	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及び IBC コードによるば ら積み輸送される液体物 質	:	非該当

化学品の名称	ワーキングウォッシュ
作成日	2016年 4月22日
改訂日	2016年 6月 1日

国内規制

- 海上規制情報 : 非危険物
- 航空規制情報 : 非危険物
- 陸上規制情報 : 非危険物
- 特別の安全対策 : 容器毎に、栓の締まり具合、漏れの無い事を確認し、容器の転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実にを行う。

【15. 適用法令】

- 化学物質排出把握管理促進法 (P R T R 法) : 第一種指定化学物質 (トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル)
- 労働安全衛生法 : 労働安全衛生法施行令
名称等を表示すべき危険物及び有害物 (エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル)
- 水質汚濁防止法 : 排水基準を定める総理府令
- 下水道法 : 施行令

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。